

●クリスマス会(令和3年12月7日)

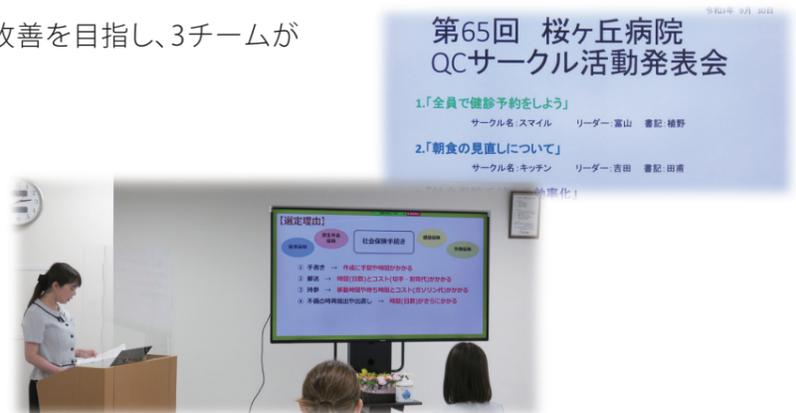
今回は、病棟スタッフが高齢者の方にもわかりやすいような大きな特製かるたを作り、皆さんでかるたを楽しみました。また、おやつには、手作りのチーズケーキをほっぺが落ちそうな笑顔でおいしく頂きました。



●第65回 QCサークル活動発表会(令和3年9月30日)

患者さんの満足度向上や業務効率改善を目指し、3チームが発表を行いました。

- 優秀賞  
スマイルチーム(医事課)  
テーマ:「全員で健診予約をしよう」
- 優秀賞  
クリップチーム(総務課)  
テーマ:「社会保険手続きの効率化」
- 努力賞  
キッチンチーム(栄養管理科)  
テーマ:「朝食の見直し」



# さくら通信



謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。  
 コロナ禍と呼ばれる状態となり2年が経ちました。  
 昨年の第5波は、過去のコロナ感染の中で最大の感染状況となりました。しかし、国民のワクチン接種率が進んだことにより高齢者の重症化は抑えられました。今後は、2回のワクチン接種が終わった人の割合をさらに高めていくこと。さらには、新型コロナウイルスに対する抗体を増やすため、ブースター接種と呼ばれる3回目の接種に向けた取り組みが求められています。

そして今年は、新型コロナの感染者向けの経口治療薬が実用化されることが予定されています。  
 警戒を緩めることは出来ませんが、従来からの感染対策(マスクの着用、手洗いと消毒、三密をさける)にワクチンと経口治療薬が加わることにより、コロナ禍からの脱却という希望が見えてきました。  
 今後も、我々桜ヶ丘病院スタッフ一同、徹底した感染対策を行いながら、アフターコロナと呼ばれる新しい時代に向けて、全力を尽くしていきたいと思っております。  
 どうぞ本年も宜しくお願い申し上げます。



医療法人社団 千徳会  
 理事長 院長 成川 暢彦



医療法人 千徳会

## 桜ヶ丘病院

院長 成川 暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904  
 TEL : 0737(83)0078 FAX : 0737(83)0079  
 E-mail : sakura\_2007@cherry-hill.or.jp  
 http://www.cherry-hill.or.jp  
 ●地域連携室 TEL 0737(83)0829

■診療科目等

- 内科(呼吸器・循環器・消化器・糖尿病・脂質代謝)  
腎臓内科(人工透析)・脳神経内科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科  
婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・各種健診・人間ドック

- 入院許可ベッド数 99床  
一般病床:49床(特殊疾患病棟入院科1)  
医療療養病床:50床(療養病棟入院基本科1)  
■腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名)(夜間透析実施中)

■医療法人千徳会

- 本部 〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265  
電話 0737-83-0881 FAX 0737-83-0079
- さくら訪問看護ステーション 〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1  
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0079



千徳会 理念と基本方針

- 千徳会理念
1. 信頼される医療
  2. 安心・安全の医療
  3. 慈愛あふれる医療
- 基本方針
1. 思いやり(相手の立場になり考える)
  2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
  3. 創造性(常にチャレンジ)
  4. 合理性(道理に適い能率的に)
  5. 自己研鑽(常に学習を)
- 経営理念
- 「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」  
 「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」

■社会福祉法人守衛会

- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)  
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911 電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)  
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1 電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)  
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1 電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)  
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2 電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)  
〒649-0315 和歌山県有田市山地57 電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640

# 特殊疾患病棟について

当院は県下唯一の特殊疾患病棟(49床)を有しています。長期に渡り療養が必要な脊髄損傷などの重度の肢体不自由者、重度の意識障害者、筋ジストロフィーまたは神経難病の方々が入院対象になります。

当病棟では、パーキンソン病患者の占める割合は多く、自宅での生活が不自由になった方や重症意識障害等で呼吸器管理を必要とする方などに対し、専門性を意識した看護・介護ケアの充実やリハビリテーションと連携したADL支援、季節に応じたレクリエーション等の実施を通じて、少しでも快適で安心した入院生活を送っていただけるよう取り組んでいます。神経難病患者さんの中には、症状の進行に伴い、食事摂取が困難になる方もおられますが、言語聴覚士による嚥下機能評価や嚥下訓練、管理栄養士の栄養評価も積極的に行い、徹底した栄養管理のもと最後まで安全に口から食べることができるようサポートしています。また、口腔ケアにも力を入れており、歯科衛生士から技術指導を受け、看護師、介護福祉士共に口腔ケアの技術向上に努めています。

長期に渡り入院している方々の小さな変化を日々見逃さず、安心・安全な環境が提供できるよう、多職種と連携を取りながら患者の立場に寄り添った医療の提供を目指しています。

入院に関するお問い合わせがございましたら、地域連携室までお気軽にご連絡ください。



## 専門外来のご案内

- 脳神経内科(予約制)  
水・金 9:00~12:00
- 脳神経外科  
木(第1・3・4週) 9:00~12:00

## ● 第26回和歌山県病院協会学術大会 (令和3年11月23日 於:アバローム紀の国)

【演題】『カンファレンスの向上を目指して  
～転倒転落に焦点をあてて～』  
【発表者】5階病棟 看護師 南村幸子

転倒転落リスクに対し、定期的なラウンドや環境調整などチームで取り組むことで見えてきた課題に対する検討内容の発表を行いました。



## 医師紹介

### 消化器内科

やまざき ひろふみ  
山崎 博史 医師



平成31年 3月 和歌山県立医科大学医学部卒業  
同 4月 和歌山県立医科大学附属病院初期研修医  
令和 3年 4月 済生会和歌山病院消化器内科医師  
令和 3年10月 和歌山県立医科大学第二内科学内助教

令和3年10月より桜ヶ丘病院にて火曜日午前9時から12時まで腹部エコー・上部消化管内視鏡担当の山崎と申します。地域のみなさまとは検診や人間ドック受診の際にお会いする事になることが多いかと思えます。早期に病変を見つけ早期の加療を行えば当然のことながら予後も改善することが多いです。桜ヶ丘病院では経口上部内視鏡と経鼻上部内視鏡がありますので、経口に対して苦手意識ある方も受けていただきやすいかと思えます。当院スタッフと協力し地域貢献に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

### 消化器内科

よこやま えいいちろう  
横山 英一郎 医師



平成30年3月 山口大学医学部医学科 卒業  
平成30年4月 和歌山県立医科大学附属病院初期研修  
令和 2年4月 和歌山県立医科大学 第二内科 学内助教

令和3年10月より木曜日の検査担当医として上部消化管内視鏡検査と腹部エコー検査を担当させて頂いております。特に上部内視鏡検査につきましては胃がんの早期発見を目指しておりますが、それに加えて胃がん発生の原因となり得るピロリ菌感染を早期に検出し、除菌治療を行うことが予防的な観点で大変重要です。ぜひ一度当院で上部消化管内視鏡検査を受けて頂ければと思います。

私は生まれが有田市箕島であるため昔からこの地に大変馴染みがあり、医師として有田地域での医療に関われることを大変嬉しく思っております。地域の皆様の健康維持や改善に少しでも貢献できるよう日々精進していきますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

## ● 第7回さくら健康教室 (令和3年11月27日)

地域の皆様の健康増進に役立ててもらえるよう、医師をはじめとする専門職が健康に関するテーマで定期的開催しています。

今回は、小田稔腎センター長が「慢性腎臓病って何?」というテーマで、腎臓病に関する基礎的な知識や早期発見・早期治療の大切さ、慢性腎臓病の予防ポイントを分かりやすく講演し、栄養教室では岩本由貴管理栄養士が「適塩(てきえん)」に関する講演を行いました。

参加された方々は両テーマとも熱心に耳を傾けられ、会場からは普段の生活場面での質問などもあり大変有意義な時間となりました。

